

## 第7期石西礁湖自然再生協議会 新規参加希望者の紹介

区分	お名前・名称	活動内容や石西礁湖自然再生に対する思いなど
団体	一般財団法人竹富島 地域自然資産財団	<p>当財団では、竹富島の入島料を使い、「アピール24」と題して島の環境保全活動を行っている。海域及び沿岸域の自然環境に関連するのは「防風林の植林」「海浜清掃」「サンゴの保全」「島の生態系研究調査」「伝統的漁法(魚垣の再生)」。</p> <p>石西礁湖は海洋生態系の基盤とも言える重要な海域だと考えており、陸域の環境保全も関連させその海域を守り再生していくことは、自然環境を守る意味としてはもちろん、永続的な八重山の観光を考える上でも必要不可欠なことで、「観光」「自然」「島人の暮らし」の共存共栄をテーマに活動する当財団の活動とも大いに関連する。</p> <p>「石西礁湖の自然再生」に貢献できるように活動していきたい。</p>
地方公共 団体	竹富町 世界遺産推進室	<p>竹富町世界遺産推進室では、海岸漂着ゴミの回収・処分を地域住民で組織する「西表国立公園を美しくする会」と協同で進めている。観光も所管しており、観光事業者や観光客に自然環境資源の適切な利用を呼び掛けている。竹富町の自然環境に係る課題全般を所管しているので、町行政内他部局との自然環境に係る課題の共有や、取り組みを広げていくことが目下の課題と考えている。</p> <p>当室は、西表島の世界自然遺産登録に伴う課題の解決を図るため、令和2年7月より発足した。西表島では、自然環境の保全には適切な観光利用が不可欠と考えられているが、石西礁湖においても同じ状況と考えている。西表島では、観光事業者が自然環境の保全の担い手になると同時に、持続的な地域社会を支える存在となること目標として掲げているが、いずれ石西礁湖全域、竹富町全域に広げるべき目標と考えている。</p>